

ひょうご安全の日推進事業



巨大災害と難病患者

講演 「巨大地震災害にどう備えるか」
— 難病患者とその家族がなすべきこと —

公益財団法人兵庫震災記念 21 世紀研究機構
副理事長 室崎 益輝

とき 平成 26 年 3 月 2 日(日) 13:00~16:00

ところ 神戸市勤労会館 3 階 講習室 308

難病フォーラム

「災害時のための難病患者支援の仕組みづくり」

コーディネーター

神戸大学大学院工学研究科 大西 一嘉

「神戸市災害時要援護者支援条例で何が変わるのか」

神戸市保健福祉局総務部計画調整課課長 永田 章彦

「患者団体に期待される役割」

兵庫県難病団体連絡協議会

特定非営利活動法人兵庫県腎友会 会長 森 利孝

災害支援船検討経過報告

神戸大学名誉教授 井上 欣三

主催 兵庫県難病団体連絡協議会・特定非営利活動法人神戸市難病団体連絡協議会

後援 兵庫県・神戸市・兵庫県医師会・神戸市医師会・兵庫県社会福祉協議会・
神戸市社会福祉協議会・公益財団法人神戸新聞厚生事業団

お問合せ/兵庫県難病団体連絡協議会

神戸市中央区三宮町 2 丁目 11-1-513-1 号

TEL:078-322-1878 FAX:078-322-1876

この事業は、「公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構」「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施しています。